

# 雲北陵月報

No. 419

令和2年7月31日  
出雲北陵中学高等学校  
土江明文社 印刷

## 一学期を振り返って

高校教頭 森本 恭一

昨年度末から私達の暮らしに影響を及ぼし始めた新型コロナウイルス感染症。感染拡大は未だに収束していないことから、新しい生活様式という制限つきの生活を送っている現在です。コロナ禍での一学期を振り返ると、まず縮小した形での始業式入学式を実施することはできたのですが、市内で感染者が確認されたこともあり、4月16日から臨時休校となりました。通常授業が始まったのは、5月25日のことでした。

休校期間中の学校は、本来聞こえてくるはずの音が全く聞こえない空間です。いつもなら吹奏楽部の楽器の音、合唱部の歌声、運動部のかけ声などが聞こえてきて、自然に活気を感じるができます。それに比べ、音が聞こえない学校は、活気を感じることができない寂しい空間でした。現在は、通常通りの学校になつてきており、そのことは喜ばしいことだと思えます。しかし、残念なことも多くあります。しかし、休校期間中の学校行事等が中止または延期、そ

して、各種県大会や全国大会が軒並み中止になってしまったことは特に残念でした。中学生も、高校生も、目標とする大会やコンクールに向けて、一生懸命努力を積み重ねてきたという紛れもない事実があります。チャレンジさえできない生徒達の気持ちと生徒を必死でサポートしたご家族の思いも含めて考えますと、ただ胸が締めつけられるだけで、言葉が浮かんでこないのが正直なところでは、現在、代替大会が行われている競技もあり、少しでも良い思い出ができる大会になることを願っています。

このような一学期を過ごす中で生徒の皆さんは、前向きな姿勢で学校生活を送っていました。そのことにまず拍手を送りたいと思います。私は、中学3年生・高校1年生・高校3年生の授業を担当していますが、学年やクラスを問わず休校中の課題はきちんとできていましたし、いつもより広い範囲の期末試験の結果は、想定していた平均点よりも高い点数

でした。ウイルスにしても震災にしても、人間が自然の脅威にさらされているとき、「普通に生活できることが幸せ」とよく耳にします。普段通りの学校生活ができなかった一学期ではありましたが、出雲北陵中学・高等学校の生徒の皆さんが、苦しい中でもそれぞれに小さな幸せを発見し、プラスの方向に足を進めて

いたことは、本当に誇らしいことだと感じています。これから、短い夏休みに入ります。新しい生活様式を実践しつつ、休めるときにはしっかりと休んでください。二学期も皆さんの学校生活が充実したものになるよう、教職員一同でしっかりとサポートしていききたいと思います。

## 県総体代替大会結果速報！ 男・女バスケットボール部 地区アベック優勝

令和2年度島根県高等学校バスケットボール大会

7月23・24日

於 三刀屋文化体育館アスパル

【男子】

|     |    |     |    |     |
|-----|----|-----|----|-----|
| 1回戦 | 本校 | 138 | 47 | 出雲西 |
| 準決勝 | 本校 | 147 | 59 | 大社  |
| 決勝  | 本校 | 119 | 59 | 三刀屋 |

○大会総評

久しぶりの試合の中、生徒達は最後まで全力でプレーすることができた。今後の大会は未定であるが、ウインターカップ出場を目指し、毎日の練習に精進していきたい。

当日は3年生の保護者の皆様にご声援をいただき誠に有難うございました。

(顧問 手島幹人)



【女子】

|     |    |    |    |      |
|-----|----|----|----|------|
| 1回戦 | 本校 | 88 | 39 | 三刀屋  |
| 準決勝 | 本校 | 63 | 58 | 大社   |
| 決勝  | 本校 | 64 | 53 | 出雲商業 |

○大会総評

準決勝の大社戦では思うようにプレーできず苦しい場面もあったが、3年生の思いのこもったプレーが随所に見られ、相手に一度もリードを許さず勝つことができた。決勝戦でも本校らしくひたむきにボールを追いかけて優勝することができた。3年生のバスケットに対する真摯な姿勢を後輩はぜひとも受け継いでもらいたい。当日は3年生の保護者の皆様から応援いただき、有難うございました。

(顧問 篠原勝利)



**陸上競技部****第74回島根陸上競技選手権大会**

時 7月18・19日

於 松江

松本優大(32冊) 100m 自己記録更新  
水 歩夢(21冊) 800m・1500m 自己記録更新

○大会総評

待ちわびた大会に出場できる喜びと共に、自己記録を更新した喜びを噛みしめることができた。

新型コロナウイルス感染症予防のために、新たな生活様式に沿う形で行われた大会となった。一番辛かったのは、レース中に声援ができないことだったが、自己記録を大きく更新し、今後の大会出場を控える部員にとって大きな励みとなった。

また、松本は高校三年間の部活動、そして陸上競技の集大成としてよく頑張った。後輩部員にエールを送ってくれた。(顧問 別所美喜子)

**野球部****令和2年度島根県高等学校夏季野球大会**

時 7月17日

於 県立浜山球場

1回戦(7回コールド) 8  
瀬摩 20114000  
本校 01000000 1

○大会総評

3年生6名を中心に今大会を戦ったが、結果は7回コールド負けと、秋の大会のリベンジを果たすことができなかった。今大会は様々なメディアに取り上げていただき、練習の成果を発揮する機会に恵まれなかった選手達にとって、とてもよい場となった。3年生

の後ろ姿を追い続けた下級生達が、野球部を躍進させてくれることを期待したい。(監督 畑 宗一郎)

**テニス部****全日本ジュニア選抜室内選手権県予選**

時 7月26日

於 松江総合運動公園

〈男子シングルス〉  
ベスト16 石川泰丞(12歳)  
〈女子シングルス〉 2回戦敗退**中・高テニス部****U15全国選抜ジュニア選手権県予選**

時 7月18日

於 松江総合運動公園

〈男子シングルス〉 1回戦敗退  
〈女子シングルス〉 1回戦敗退**ソフトテニス部****令和2年度島根県高等学校夏季ソフトテニス大会**

個人戦 時 7月19日

於 石見海浜公園テニスコート  
(雨天打ち切り)

団体戦 時 7月24日

於 浜山公園テニスコート  
(雨天中止)

個人戦には1、2年生と3年生4名が出場した。3年生にとっては高校最後の個人戦であったが、これまでの経験や培った技術力を存分に発揮し、山崎陽登(35冊)・杉本啓佑(35冊)ペアが決勝へ、奥井寛太(35冊)・白築椋真(35冊)ペアが準決勝に進出した。残念ながら雨天のため順延し、その後の日程も天候不良で中止となったが、後輩達の目標となる頼もしい姿を見せてくれた。



【3年生7名】

中国選抜大会の敗戦からの大きな変化と成長を全国大会の舞台で発揮できなかったことは心残りであるが、これまで費やした時間、経験は間違いない。生徒達の財産であり、成長の証である。これからは進路決定に向けて自信と誇りを持って歩んで欲しい。

手銭元輝(32冊)、出川拓真(33冊)、安田 稜(35冊)、奥井寛太、白築椋真、杉本啓佑、山崎陽登  
これからの活躍に期待しています。(顧問 佐々木雄志)**高校3年生保護者対象****進路保護者会及び****進学マネープラン講座の開催**

6月27日、進路保護者会及び進学マネープラン講座を開催した。コロナ禍での開催となり、3密を避けるため、座席の間隔を空け二会場で行った。



マネープラン

Zoomを使った配信を行ったが、保護者面談はアクリル板を貼って行うなど配慮した。また進路保護

**中学生対象  
部活動体験**

今年度は新たな取り組みとして、中学生対象に部活動体験を実施します。詳細については、本校ホームページをご覧ください。

者会に先立ち、ファイナンシャルプランナーの長尾真一先生をお迎えして進学希望の生徒の保護者の皆様を対象に「進学マネープラン講座」を開催し、教育費の現状と各種奨学金制度等についてのアドバイスをいただいた。その後、進学と就職に分かれて進路保護者会を開催し、各部長からこれらのポイント説明があった。終了後はクラス担任との個人面談も行った。

**実施部活動一覧**

| 部活動名            | 8/22(土) | 8/30(日) |
|-----------------|---------|---------|
| ① 男子バスケットボール部   | ○       | ○       |
| ② 女子バスケットボール部   | ○       | ○       |
| ③ サッカー部         | ○       | ×       |
| ④ テニス部(男子・女子)   | ×       | ○       |
| ⑤ 男子ソフトテニス部     | ○       | ×       |
| ⑥ 女子ソフトテニス部【新設】 | ○       | ×       |
| ⑦ 陸上競技部         | ○       | ○       |
| ⑧ 硬式野球部         | ×       | ○       |
| ⑨ なぎなた部         | ○       | ○       |
| ⑩ 卓球部           | ○       | ○       |
| ⑪ 吹奏楽部          | ○       | ○       |
| ⑫ 合唱部           | ○       | ×       |
| ⑬ 美術部           | ○       | ○       |



## 特別進学コース 授業体験

時 6月24日  
於 高校南棟校舎

本校の中学3年生  
21名が参加し、特別  
進学コースの授業体  
験が行われた。



はじめに進路指導  
部長 岡先生と特別  
進学コース2年生の  
生徒によるコースの  
紹介をしていただき  
その後、数学・日本  
史・地理の授業見学  
英語と化学の授業体験に参加した。中  
学生のほんやりとした高校生活のイメ  
ージが、この体験を通して鮮明なもの  
となった。

### 【生徒感想(一部抜粋)】

「中学と同じく、スクリーンを使うこ  
とが多く、とても分かりやすい授業を  
してました。」

「今回、授業を体験して、今まで分  
からなかった所や、何となく理解して  
終わっていた所もちゃんと理解でき  
て、すごく達成感がありました。」

## 中学校

### 中学1年生 礼法指導

6月15日(月) 7

限、道徳の時間を使  
って中学1年生を対  
象に礼法指導を実施  
した。

礼法主任の井上先  
生より本校創立に関  
する歴史、校訓「柔  
しく剛く」の意味を  
教わった。また、礼



の仕方、起立の姿勢、そして服のた  
み方の実習も行われ、有意義な時間と  
なった。

## 交通安全教室開催

止まれ

7月27日(月) 2限、交通安全教室  
が実施された。今年度は新型コロナウイルス  
感染症対策として、3密を避け  
る目的で、タブレットを使用したリモ  
ート講義の形をとり、1年生と2年2  
組は北陵ホールで、2年1組と3年生  
は各教室で受講した。出雲警察署交通  
課の古川祐貴様が講師として来校され  
DVDやクイズなどを用いて生徒へ分  
かりやすく交通ルール等、指導してい  
た。

### 【生徒感想】

自転車は人を殺してしまう凶器にな  
ることが分かりました。人とぶつかっ  
て怪我をさせてしまうことや、死亡事  
故につながる可能性もあります。そう  
なると賠償金を支払ったり、学校や会  
社にも迷惑がかかることが分かりまし  
た。それは自分だけでなく相手にも悲  
しい思いをさせてしまいます。事故を  
起こさないためにも、きちんと交通ル  
ールを守っていききたいと思います。

(生活副委員長 佐々木凱音)

## 第1回合同道徳

「生きる意味について」

なぜ人は学ぶのか

時 7月6日

講師 菅田修司教頭先生

「生きる意味について」という題材  
で、菅田教頭先生による合同道徳が行  
われた。コロナウイルス感染症の拡大  
から、当たり前前の大切さ、そして人

なぜ学ぶのかについて講話いただき、  
一日一日を大切にしていかなければな  
らないと、改めて考えることができた。

### 【生徒感想】

新型コロナウイルスの感染拡大の影響  
で、会社が倒産したり、店が潰れて  
しまったという話を聞いて、今ここ  
で勉強できる自分は幸せだなと思い  
ました。

7月に入って間もなく、九州で豪雨  
となり、住む場所がない人がたくさん  
いる。だから、今僕達が水道水を飲む  
ことや、電気がつくことや、タブレッ  
ト、テレビ、冷蔵庫、電子レンジなど  
が使えることも、とても幸せだとい  
うことを実感した。そして、自分は支  
えられているという事に気づいた。また、  
自分は支えられているだけではなく、  
友達や家族、地域の人などを支えてい  
るということが分かった。

僕はこれから、ただ人を見つめてい  
るだけではなく、それを感じ取ってい  
きたいと思った。

海野嘉宣(中端)



合同道徳 ホールにて



ZOOMを利用した合同道徳

## テニス部

RSK杯全国選抜ジュニア選手権  
島根県予選

時 7月25日

於 松江総合運動公園

(男子シングルス) 2回戦敗退

## 出雲北陵 夏休み 学習応援教室

8月6日(木)

### ①オリジナル土器を作ろう

時 間 9時～12時  
対 象 小学校4～6年生  
持 ち 物 タオル  
定 員 30名程度



### ②読書感想文に挑戦しよう

時 間 13時～16時  
対 象 小学校6年生  
持 ち 物 読み終えた本、筆記用具、  
付せん、原稿用紙(4～5枚)  
定 員 15名程度



### ③ミニ水族館を作ろう

時 間 13時～15時  
対 象 小学校4～6年生  
持 ち 物 タオル、筆記用具  
定 員 15名程度



### ④入学相談(8月7日も実施)

時 間 9時～16時  
対 象 小学校4～6年生

8月7日(金)

### ①読書感想文に挑戦しよう

時 間 9時～12時  
対 象 小学校6年生  
持 ち 物 読み終えた本、筆記用具、  
付せん、原稿用紙(4～5枚)  
定 員 15名程度



### ②オリジナル消しゴムはんこを作ろう

時 間 13時～15時  
対 象 小学校4～6年生  
持 ち 物 筆記用具、彫刻刀セット  
定 員 15名程度



### ③いろいろなもので楽器を作ろう

時 間 13時～15時  
対 象 小学校4～6年生  
持 ち 物 なし  
定 員 15名程度



## 作品と研究

臨時休校中の課題で、新型コロナウイルス感染症に関するニュースや新聞記事、テレビ番組などを見て、「いいな」と感じた話やことを書いてもらっていました。そのいくつかを紹介します。

### 「いいな」と感じたことば

ユーチューバーのkemioさんの「悲しくなったり、イライラしたりするのはウイルスの思うつぼ」ということば。

### 「いいな」と感じた理由

私は新型コロナウイルスの影響で学校が休みになって、友達と会えなくなったり、楽しい行事やイベントがなくなったりして悲しい気持ちになったり、自分や家族が感染してしまったりしようと思えなくなりました。しかし、kemioさんの動画を見て、悲しんだりしてもウイルスの思うつぼなんだから、こういう時こそもっと楽しいことを考えたり、明るい気持ちでやっていかないとダメだということに共感し、休校中も不安やイライラを抑えることができました。だから、このことばがいいなと思いました。

松井美柑(中3)

### 「いいな」と感じた話

ごみ収集員に届いた住民からのあたたかい手紙に感動の声という記事です。感染の危険を伴いながらの作業で大変な時に、感謝と激励のメッセージが綴られ、「あめを食べて一息ついてください。」とあめも添えられていたという話。

### 「いいな」と感じた理由

新型コロナウイルス感染症拡大のため外に出られない状況の中、外に出て働かなければならない人もたくさんおられます。そんな中、感染への不安を抱えながら働くごみ収集作業員に宛てた住民からのメッセージがとてもいいなと思いました。僕達が生活していく上でゴミは必ず出てしまいます。そのゴミを収集してくださる作業員の方には本当に感謝しています。ゴミを一度に大量に出すことを避け、作業員の方への負担と感染リスクを減らすことは、僕達ができることです。自分さえ良ければいいという考えではなく、助け合いの心を持って生活していきたいと思っています。

柳樂俊輔(小3)

### 「いいな」と感じた話

動画の投稿者が、「これくらいならいいと考えているあなたへ」とメッセージを送っておられた話。

### 「いいな」と感じた理由

朝のテレビ番組で新型コロナウイルス

ルスコロナに感染して重症化した人の訴えというニュースが流れました。動画の投稿者タラ・ジェーン・ラングストンさんが、ベッドの上で苦しそうにしている映像から始まりました。身体に何本もの管が挿まれている彼女は「これくらいなら大丈夫だろうと考えているあなた、私をみてください。」と自分の置かれている状況を辛そうな声で説明されました。集中治療室で自分の苦しそうな姿を撮影してまで、これ以上の犠牲者を出さないように頑張っておられる姿を見て、感動しました。

青木快生(小4)

### 「いいな」と感じたことば

「小さな気遣いが大きな命を守ることにつながると信じて、なんとか乗り越えましょう」ということば。

### 「いいな」と感じた理由

私にできることは少ないけれど、一人ひとりが気を配り、お互いを思い合えば必ず成果は出るはず。私がマスクをつけたり、不要不急の外出を避けたり、手洗いやうがいをするのは、自分にできる本当に小さなことだけれど、この一つひとつの行動が自分だけではなく、家族や大切な人々の命を守ることにつながるのだと気づかされました。いつ終わるか分からない新型コロナウイルスの感染拡大ですが、私なりに責任ある行動を心がけようとの思いを強く持ちました。

く持ちました。

安部友那(小4)

### 「いいな」と感じたことば

「正義だ」というと 加虐のブレーキが壊れる」ということば。

### 「いいな」と感じた理由

このことばは、ツイッター上で、自衛隊警察という人々に向けられたコメントの中にありました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって、不安になった人々が先に書いた自衛隊警察や、県外ナンバープレートの車へのいたずらに走りやすくなっているそうです。世間が不安定であるからこそ、自分の行動をしっかりと顧みて、正義や悪といったカテゴリーではなく、広い視野を持って行動しなければいけないのだなと思いました。

山根麻由美(小6)

今月の  
1枚

### 「シルエットの学習」

田部 愛華(小3)

